

川環境教育指導者研修会を実施しました

初めての試みとして、会員と小学校の先生とが一堂に会しての川環境教育指導者研修会を10月26日(水)18:00から約2時間、八東地区公民館で開催しました。

当事業は、小学校への出前授業に関する会員のスキルアップをねらいとして計画したのですが、せっかくの機会なので、来春の小学校統合後の環境教育について考えていただく機会になればと、小学校の先生等にも呼びかけて実施。当日、八頭郡内の研修大会が予定されていたお忙しい中にもかかわらず、学校の先生等12人、会員10人、国土交通省1人と合計23人もの参加者となりました。

講師は、中国学園大学子ども学部子ども学科准教授の池田満之氏。

はじめに受講者に対し「研修会で学びたいこと」などについて逆質問があり、これからの環境教育は、ESD(持続可能な社会の担い手を育む教育)として、アクティブラーニング(主体的・対話的で深い学び)が必要とされる、「教える」から「気付かせる」授業への変革が必要などの話がありました。



会員視察研修－NPO法人アンダント21様を訪問

11月4日(金)、水質日本一の高津川の環境保全等の中となって活躍されているNPO法人アンダント21様を訪問し、活動内容や課題などについて学ぶ研修視察を行いました。

鳥取を早朝に出発し、益田市に午後2時ごろ到着。直ちに豊田武雄理事長のご案内で、きれいな水の高津川の他に工業用水などで汚れた川の再生に取り組んでいる益田川と二つの対照的な川の現状を見学しました。

その後の意見交換会には、HSCは矢部理事長以下9名が参加、先方様からは豊田武雄理事長、吉田前理事長、事務局の斎藤さんの3人参加。

双方の事業内容などの説明の後、事務局体制や事務所利用、会員のモチベーション維持などについて、主としてHSCから質問し、先方様に答えていただく形で進行了ました。たくさんの学ぶべき点があり、予定時間を延長しての意見交換となり、お別れをするときには、既に外は薄暗くなっていました。

当日夜は、浜田市内に宿泊し、これからのHSCの諸問題などを語り合うなど会員の懇親も深め、ついでに翌日は、石見銀山も見学して帰りました。



平成28年度男女共同参画フェスティバルに出展

八頭町男女共同参画会議のメンバーに名を連ねているHSCは、今年も男女共同参画フェスティバルに出展しました。11月13日(日)、八頭町中央公民館での開催。

HSCでは、パネルとDVD放映を通して活動内容の紹介と入会勧奨を行いました。

この催しのメイン柿原優紀氏の「らしさを楽しくデザインしよう」と題する講演の後、会員である田中朝子さんがコーディネーターを務める町内で起業した方たちによるパネルディスカッションがありました。フェスティバルの参加者は、約140名。



今後の活動計画

- | | | |
|-----------|-------------|-------------------------------|
| 11月13日(土) | 10:30～16:00 | 八頭町男女共同参画フェスティバル出展 (八頭町中央公民館) |
| 12月11日(日) | 17:00～ | 例会 } (谷口旅館) |
| | 18:00～ | |

会報一覧へ戻る

【例会(第135回)の開催について】

- ・日時：12月11日(日)17:00～18:00
- ・場所：谷口旅館(富枝)
- ・議題：①平成28年度事業の進捗状況と今後の対策について
- ②その他